

第33回 神戸地本委員会を開催！

2025春闘勝利に向け、神戸地本総団結へ！

JR西労組神戸地本は、3月5日(水)、長田区文化センターにおいて、「第33回神戸地本委員会」を開催し、委員、執行部、来賓、傍聴者含め約90名が出席した。

委員会は、友田副委員長が開会宣言を行い、出席者全員で黙祷を行った後、議長に堀委員(神戸支部)を選出し、議事に入った。冒頭、執行部を代表して、大内委員長は、厳しい寒さの中、安全安定輸送に携わっている組合員に感謝と敬意を述べた後、安全、春闘、組織、業務課題、政治について挨拶を行った。

来賓に、第27回参議院選挙で立候補を予定している電力総連出身の浜野よしふみ議員を迎え、選挙への決意と神戸地本への激励を受けた。

中央本部からは、川端副委員長、中村業務部長、尾崎情宣・文化レク部長、林組織・業務部次長、梅岡組織・業務部次長を来賓に迎え、代表して川端副委員長より、安全、組織、業務課題、参議院選挙、2025春闘について挨拶を受けた。



議事では、昨年の地本大会以降の運動の総括と当面する活動方針(案)が提起され、5名の委員から各種手当や業務課題等、19項目について発言があった。

石原書記長の総括答弁の後、委員会スローガンをはじめとする全ての議事が満場一致で確認された。

後藤青年女性委員長が大会宣言を読み上げ、最後に大内委員長の力強い団結ガンバローで委員会を締めくくった。



大内委員長による団結ガンバロー

共済担当者会議

2025春闘報告集会を開催

JR西労組神戸地本は、3月25日(火)、兵庫県学校厚生会館において、「共済担当者会議・2025春闘報告集会」を開催し、各級機関の代表者及び共済の担当者、執行部、来賓等約80名が出席した。

前段の共済担当者会議で代表挨拶に立った大内委員長は、「本日、共済の各担当者から説明していただいた内容を日頃の世話役活動に活かしていただく事と合わせて、改めて共済制度の重要性や必要性について学んでいたきたい」と呼びかけた。

来賓には、こくみん○○○より石崖様、明治安田生命大阪公法人部より近藤主任、近畿ろうきん神戸支店より石田様を迎え、JR連合総合共済、マイカー共済、家族支援共済、財形貯蓄について、それぞれ説明を受けた。

後段の2025春闘報告集会では、中央本部より、上村委員長、中村業務部長、尾崎情宣・文化レク部長、梅岡組織・業務部次長を来賓に迎え、代表して上村委員長から2025春闘の妥結内容について、「JR連合統一要求12,000円を超えたべアである。業務速報では、妥結項目においてそれぞれ解説を記載しているのでメッセージとして、しっかり受け止めてほしい」と挨拶があった。

次に、中村業務部長から春闘結果における解説があり、出席者全員で共有した。

JR西労組 LINE登録のお願い

JR西労組ではLINEを活用し、西労組運動の情報をダイレクトに皆さんの元に届けています。春闘の情報や労働協約改訂交渉などの情報が直接届きます。

JR西労組LINEの登録をお願いします！

「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録！
@dzc0159s

JR西労組 LINE@ 新規登録受付中

「第11回本部ボウリング大会」出場

2月26日(水)、神戸ボウリング倶楽部において、神戸地本準備のもと、「第11回本部ボウリング大会」が開催され、選手、スタッフ合わせて150名が参加した。神戸地本からは各支部大会を勝ち抜いた8名が選手として、地本、支部、青女のメンバーが大会スタッフとして参加した。

試合中は、他地本の選手からも拍手や歓声が上がリ、地本、総支部を超えた交流が図られた。

試合は、4ゲームでスコアを競い、個人(女性部)で、森田恵美さんが優勝、石橋真季さんが3位と好成績を収めた。

